

報道関係各位

2025/3/19

会社名 マテリアルグループ株式会社

代表者名 代表取締役 CEO 青崎 曹

(コード番号：156A 東証グロース市場)

マテリアル、マーケティング領域特化のビジネスデューデリジェンスサービスを開始
事業投資の際の市場調査や事業評価、マーケティング調査から、
マーケティング戦略立案、施策実施、PL マネジメントまでを一貫して支援

マーケティングコミュニケーションを中心にパブリックリレーションズ全般を支援する株式会社マテリアル（本社：東京都港区 代表取締役社長：青崎 曹 以下：マテリアル）は、2025年3月19日（水）より、マーケティング領域に特化したビジネスデューデリジェンスサービス（以下：本サービス）の提供を開始いたします。本サービスは、事業投資に際した市場調査や事業評価、事業計画を精緻化する上でのマーケティング調査を起点に、戦略立案から施策実施、PL マネジメントまでを一貫して支援するものです。本サービスを通じて、企業およびブランドの戦略的な意思決定をサポートしてまいります。

マーケティング領域特化の
ビジネスデューデリジェンスを開始

STEP1を起点に、STEP2~3までを一貫して支援
企業およびブランドの戦略的な意思決定をサポート

MATERIAL

- STEP.1 市場/事業状況を正しく評価するためのマーケティング調査
- STEP.2 調査や事業評価を踏まえたマーケティング戦略立案
- STEP.3 戦略立案後のマーケティング施策実施およびPLマネジメント

サービスサイト URL：<https://materialprmenu.jp/marketingdd>

■サービス開始の背景

近年、日本の M&A 市場は急速な成長を遂げており、2024 年では過去最高となる 4,700 件の成約を記録※1しています。中でも、プライベートエクイティ投資（以下：PE 投資）は、2023 年に取引総額が 5.9 兆円の

過去最大規模^{※2}に達し、日本における M&A 市場の約 3 割を占める^{※3}までに成長しています。一方、情報環境の変化やデジタル技術の進展に伴い、企業のマーケティング活動は複雑化の一途を辿っており、事業投資における適切な企業価値評価や事業投資後のマーケティング戦略の立案には、より専門的なマーケティング調査と分析が必要不可欠です。この潮流は、国内のマーケティングリサーチ市場にも見られ、2023 年度の市場規模は 2,593 億円^{※3}に達したほか、過去 10 年間で約 140% 成長^{※4}しています。

このような背景のもと、マテリアルは、各専門企業との連携を視野に、マーケティング領域特化のデューデリジェンスサービスならびにマーケティング戦略立案から施策実施、PL マネジメントまで、一貫した支援パッケージを提供する運びとなりました。なお、本サービス強化のため、消費者行動調査において調査手法の幅広さに強みを持つ株式会社アスマーク（本社：東京都渋谷区 代表取締役：町田正一 以下：アスマーク）とのサービス連携を行います。

※1~3: MARR online

※4: 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会「第 47 回経営業務実態調査結果」「第 49 回経営業務実態調査結果」

■サービス概要

以下サービスにあわせて、マーケティング戦略立案から施策実施、PL マネジメントまで、一貫した支援が提供可能です。

1. 投資検討先企業に対するマーケティング領域特化のデューデリジェンスサービス

PE ファンド向けの投資実行前プランとして、PE ファンドが選定するビジネスデューデリジェンスのパートナーとともに、本サービスを提供します。

2. 自社新規事業での投資検討先市場のマーケティング調査

新規事業投資や M&A を検討中の事業会社向けのプランとして、投資先の市場および事業について、本サービスを提供します。

3. 自社既存事業の戦略立案/活動計画策定に向けたマーケティング調査

ブランド成長およびリブランディングを検討している企業向けのプランとして、本サービスを提供します。

■本サービス管掌役員

〈マテリアル取締役 兼 Executive Storyteller 関航〉



2014 年マテリアル入社。同社にプランニングセクションを立ち上げ、マテリアルグループの中核になる「ストーリーテリング」の概念を確立し、国内外 120 以上のアワードを受賞。2018 年にはカンヌライオンズの「グローバル PR エージェンシー」ランキングにおいてアジア勢首位獲得を牽引。上場関連企業をはじめとする CMO を歴任しつつ、マテリアルの経営と価値の探索に従事。

〈コメント〉

これまで、ブランドとステークホルダーの関係性を構築するストーリーテリングの発想術を活かし、東証プライム関連企業をはじめ、複数の CMO を代行してまいりました。きっかけは、経営コンサル的アプローチによって、「コスト効率」「生産性」は改善できる一方、最終的にお客様に選ばれることによって積み上がる経営資源あたりの「売上総利益額と率」を、中期経営計画に沿って伸長できるパートナーが存在しないという課題意識からでした。各販売チャネルと現在の情報環境の特性を踏まえた上で PL を合わせるマネジメント、需要そのものの創出やカテゴリの競争ルールを変える BS 発想としてのマネジメントを 4 年の歳月をかけて磨き上げてきました。そして、このたびアスマークさんとの連携により、独自のノウハウを、可能性を持つ多くのブランドに移植できる運びとなったことに、心からワクワクしています。

■10 社限定の無料相談会について

当社取締役 兼 Executive Storyteller の関が、「売上の頭打ち」や「V 字回復への道筋が見えない」などのマーケティング課題に直面されている企業に向けて、マーケティング戦略の立案と課題解決アプローチの策定を目的とした無料相談会を 10 社限定で実施いたします。

詳細はこちら：<https://materialprmenu.jp/marketingdd#contact>

■アスマークについて

アスマークは、データを活用した市場調査とインサイトの提供を通じて、クライアント企業の成長を支援するリーディングカンパニーです。2001 年の設立以来、政府機関から大学、大手・中小企業まで 1,100 社以上と取引を重ね、累計 4 万件を超える幅広い調査実績を有しています。同社は、i-PORT voice や i-PORT chat などのオンラインインタビュー関連システムのほか、消費者インサイトをセグメント別に可視化できる新サービス Insight Seg など、革新的な調査手法と高度なデータ解析力により、企業の課題解決と、より良い社会の実現に貢献しています。

■マテリアルについて

マテリアルは、ストーリーテリングを基軸に、企業やプロダクト価値の向上を目的としたコーポレートおよびマーケティングコミュニケーションを提供するブランドビルディングカンパニーです。ブランディングやプロモーション企画の全体設計を含むストーリー設計から、コンテンツ企画開発、クリエイティブ、キャストイング、PR エグゼキューション、危機管理、パブリック・アフェアーズ、ロビイング、デジタルマーケティングなどのサービスをワンストップで提供しております。

■マテリアルグループについて

マテリアルグループは、あらゆるビジネスのコミュニケーションを総合的に支援する専門事業集団です。クライアントの事業課題をともに解決し、社会との関係性を強化するパートナーとしてクライアントの成功に寄与します。

「Switch to Red. (個性に情熱を灯し、価値観や常識を変え、世界を熱くする)」をビジョンに掲げ、「すべての個性に情熱を灯し、可能性を最大化する」ことをミッションに、異なる得意領域を持つ各社が集い、ブランドとステークホルダーの望ましい関係を構築するあらゆるコミュニケーション事業を展開しております。

■会社概要

〈株式会社アスマーク〉

名称	株式会社アスマーク
URL	https://www.asmarq.co.jp/
設立	2001年12月21日
代表者	代表取締役 町田正一
所在地	東京都渋谷区東 1-32-12 渋谷プロパティータワー4F
事業内容	オンライン・オフラインの総合マーケティングリサーチ事業／HR テック事業

〈株式会社マテリアル〉

名称	株式会社マテリアル
URL	https://materialpr.jp/
設立	2005年02月02日
代表者	代表取締役社長 青崎曹
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 35階
事業内容	PR 事業を主軸としたマーケティングコミュニケーション業務全般

〈マテリアルグループ株式会社〉

名称	マテリアルグループ株式会社
URL	https://materialgroup.jp/
設立	2014年08月18日
代表者	代表取締役 CEO 青崎曹
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 35階
事業内容	グループ事業の経営方針策定および経営管理

〈グループ会社〉

株式会社マテリアル (PR 事業を主としたマーケティングコミュニケーション業務全般)

株式会社ルームズ (プロダクトプレイスメントおよびスタイリング事業)

キャンドルウィック株式会社（PR 広報、広告宣伝の代理業務ならびにコンサルティング業）

株式会社マテリアルデジタル（デジタルマーケティング全般のコンサルティング支援）

株式会社 CONNECTED MATERIAL（「CLOUD PRESS ROOM」の運営）

株式会社 PRAS（スタートアップを中心とした PR 活動支援事業）

【本件に関するお問い合わせ先】

マテリアルグループ株式会社 広報：時田、八戸、尾上

TEL：03-6869-1100 FAX：03-6869-1101 E-mail：press@materialpr.jp

